

第3 保健予防課

1 予防接種事業

- ・乳幼児：不活化ポリオ，四種混合（百日せき，ジフテリア，破傷風，ポリオ），麻しん風しん，日本脳炎，BCG，ヒブワクチン，小児用肺炎球菌ワクチン，水痘（みずぼうそう），B型肝炎ワクチン
- ・児童・生徒：二種混合（ジフテリア，破傷風），日本脳炎，子宮頸がん予防ワクチン
- ・高齢者（65歳以上）：インフルエンザ，肺炎球菌ワクチン

予防接種実績		平成28年度		平成27年度	
		件数	金額(円)	件数	金額(円)
不活化ポリオ		195	2,061,150	344	3,633,200
二種混合		2,134	10,989,620	2,168	11,165,200
三種混合		-	-	7	40,110
四種混合		9,396	110,695,169	9,696	114,190,693
麻しん風しん混合	第1期	2,346	26,407,100	2,336	26,288,279
	第2期	2,358	26,546,900	2,385	26,851,473
麻しん	第1期	0	0	0	0
	第2期	0	0	0	0
風しん	第1期	0	0	0	0
	第2期	0	0	0	0
水痘		4,454	42,120,626	5,062	47,864,916
日本脳炎		9,578	74,058,745	9,265	71,763,708
BCG		2,293	17,660,261	2,392	18,430,740
子宮頸がん予防ワクチン ※ ₁		14	231,336	22	354,680
ヒブワクチン		9,316	82,336,002	9,550	84,367,067
小児用肺炎球菌ワクチン		9,219	111,928,828	9,547	115,860,416
B型肝炎ワクチン ※ ₂		3,754	24,542,846	-	-
高齢者インフルエンザ		40,458	155,154,840	38,544	147,651,310
高齢者肺炎球菌ワクチン		6,759	42,627,823	5,928	37,389,450
幼児等インフルエンザ（任意接種） ※ ₃		29,523	29,523,000	16,720	16,720,000

※₁ 子宮頸がん予防ワクチンは，平成25年6月から積極的勧奨を差し控える措置が継続されている。

※₂ B型肝炎ワクチンが平成28年10月から定期接種に追加された。

※₃ 幼児等インフルエンザは，対象者が平成28年度より就学前から小学生まで拡大された。

2 栄養改善指導事業

(1) 特定給食施設等栄養管理指導件数

① 立ち入り検査実施施設数

施設の種類 施設区分	学 校	病 院	介 護 老 人 保 健 施 設	老 人 福 祉 施 設	児 童 福 祉 施 設	社 会 福 祉 施 設	矯 正 施 設	寄 宿 舎	事 業 所	一 般 給 食 セ ン タ ー	そ の 他	計
特定給食施設	12	23	1	5	8	0	1	1	0	0	0	51
その他の給食施設	0	6	0	5	15	1	0	0	0	0	0	27

② 集団指導件数

開催回数	参加者数
5回	213

(2) 免許申請

① 調理師免許申請

総数	新規	訂正・書換	再交付
77	53	16	8

② 栄養士免許申請

総数	新規	訂正・書換	再交付
18	9	7	2

③ 管理栄養士免許申請

総数	新規	訂正・書換	再交付
11	7	4	0

3 感染症予防事業

(1) 感染症予防関係

市内22か所の指定届出医療機関から報告される感染症(定点報告感染症)や、医師からの届出のあった感染症(全数報告感染症)の発生動向を把握し、その情報を岩手県環境保健研究センターや国に報告するとともに、感染症の発生状況を新聞紙上に掲載し、注意喚起を図っている。

① 感染症届出患者数(全数報告分)※当保健所に届出があったもの。(市外住所者含む)

分類	疾患名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
一類感染症		0	0	0	0	0
二類感染症	結核(潜在性結核感染症含む)	65	88	86	95	80
	新型インフルエンザ(H1N1)	0	0	0	0	0
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	31	22	37	27	20
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0
四類感染症	A型肝炎	0	1	1	1	1
	E型肝炎	0	0	2	6	1
	レジオネラ症	1	6	2	22	5
	つつが虫病	3	4	1	5	2
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0
	デング熱	0	0	0	0	0
	レプトスピラ症	0	1	0	0	0
五類感染症	風疹	0	2	1	0	0
	破傷風	1	0	1	0	0
	急性脳炎	3	3	3	5	5
	アメーバ赤痢	1	3	4	6	6
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	0	0	1	1	6
	クロイツフェルトヤコブ病	1	1	2	1	1
	梅毒	0	3	1	1	5
	後天性免疫不全症候群	3	0	2	2	2
	水痘(入院例)	0	0	2	4	8
	麻疹	0	0	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	2	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	0	3	1	7	7
	ウイルス性肝炎	0	0	0	3	5
	侵襲性インフルエンザ	0	0	0	1	1

② 感染症集団発生対応状況

年度	感染性胃腸炎		呼吸器感染症	
	施設数	検査数	施設数	検査数
24	26	295	0	0
25	38	304	2	14
26	27	232	2	10
27	30	314	1	14
28	37	341	0	0

③ エイズ相談件数・検査件数

年度	相談件数		抗体検査（休日検査含む）		
	電話	来所	スクリーニング 検査件数	確認検査件数	陽性件数
24	25	154	395	4	1
25	20	142	458	5	0
26	28	133	413	3	0
27	27	154	370	2	1
28	21	155	306	1	1

④ 肝炎相談件数・検査件数

年度	相談（検査時含む）		HBs抗原検査		HCV抗体検査	
	電話	来所	陰性	陽性	陰性	陽性
24	17	34	32	0	32	0
25	28	54	50	0	51	0
26	36	101	98	2	98	0
27	24	110	104	0	103	0
28	34	102	99	2	102	0

⑤ 健康教育

内容	実施回数	会場	参加者数
感染症集団発生予防研修会	3	盛岡市保健所	192
結核の基礎知識・感染予防対策研修会	1	社会福祉施設	46
保健所内患者搬送等従事者訓練	1	盛岡市保健所・盛岡市立病院	10
(盛岡圏域) 新型インフルエンザ等対策実 動訓練, 新型インフルエンザ等対策会議, 防護服着脱研修会	3	盛岡赤十字病院 岩手県県央保健所 盛岡市保健所	123
(国体関係) 感染症予防対策講習会	2	岩手県体育協会 等	75
包装責任者養成研修会	1	岩手県環境保健研究センター	34
エイズ予防街頭キャンペーン(事前学習等) ハートフルエイズデー	2	イオンモール盛岡南 アイーナ	167

⑥ 普及・啓発事業

内容	実施回数	啓発用パンフレット・グッズ配布人数
エイズ関連	7	5,306

(2) 結核予防関係

結核患者に対し、適正な医療を提供するとともに、患者の支援及び接触者等の健康診断等を実施し、結核のまん延予防と早期発見につとめた。

結核新登録患者数は、29人で、前年より2人増加した。人口10万人当りの結核患者罹患率は、9.8 となっている。

① 結核新登録・活動性分類別患者数

年	総数	肺結核活動性					肺外結核活動性	潜在性結核感染症(別掲)	罹患率(人口10万対)		
		喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他			総数	喀痰塗抹陽性	菌陽性肺結核
		計	初回治療	再治療							
24	30	9	9	0	8	2	11	34	10.0	3.0	5.7
25	29	13	12	1	5	4	7	28	9.7	4.3	6.0
26	42	12	11	1	11	5	14	35	14.0	4.0	7.7
27	27	9	9	0	5	4	9	28	9.0	3.0	4.7
28	29	9	9	0	7	4	9	24	9.8	3.0	5.4

② 結核新登録患者数(年齢階級別)

(平成28年)

年齢階級	活動性結核							潜在性結核感染症(別掲)
	総数	肺結核活動性					肺外結核活動性	
		喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
	計	初回治療	再治療					
総数	29	9	9		7	4	9	24
0～4歳								
5～9歳								
10～14歳								
15～19歳								2
20～29歳	4				3	1		3
30～39歳	2					1	1	
40～49歳	2				1		1	4
50～59歳								9
60～69歳	3	1	1		1	1		1
70歳以上	18	8	8		2	1	7	5
(再掲)80歳以上	16	6	6		2	1	7	4

新登録者に占める70歳以上の患者の割合は、62.1%となっており、高齢者の割合が高くなっている。また、登録時菌陽性者(喀痰塗抹陽性及びその他の結核菌陽性をいう)の割合は、55.2%となっている。

③ 結核登録者数(年末現在活動性分類・年齢階級別)

(平成28年末現在)

年齢階級	総数	活動性結核							不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症	
		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			治療中	観察中
			喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他					
			計	初回治療	再治療							
総数	82	13	3	3		3	2	5	35	34	13	21
0～4歳												
5～9歳												
10～14歳												
15～19歳												2
20～29歳	13	2				2			6	5	1	6
30～39歳	12	3					2	1	2	7		2
40～49歳	2								1	1	2	6
50～59歳	3								2	1	6	3
60～69歳	8	1				1			5	2	1	1
70歳以上	44	7	3	3				4	19	18	3	1
再掲80歳以上	33	6	2	2				4	12	15	2	1

④ 結核登録者精密検査実施状況(※市内11か所の指定医療機関に委託して検診を実施)

年度	対象人員	実施人員	実施率	検診結果				要医療者比率(%)
				総数	要医療	要観察	登録除外	
24	8	6	75.0	6	0	6	0	0
25	9	9	100.0	9	1	7	1	11.1
26	14	14	100.0	14	0	14	0	0
27	30	30	100.0	30	0	29	1	0
28	83	82	98.8	82	0	58	24	0

⑤ 接触者健康診断実施状況

年度	実施区分	対象人員	実施人員	実施率(%)	患者発見数	潜在性結核感染症	発病の恐れがある者(要観察者)	発見患者数の比率(%)
24	所内	103	103	100.0	1	4	1	0.90
	委託	83	78	93.9	1	6	1	1.20
25	所内	81	81	100.0	0	0	1	0.00
	委託	55	55	100.0	3	7	1	5.45
26	所内	270	270	100.0	0	2	2	0.00
	委託	78	78	100.0	0	3	2	0.00
27	所内	99	99	100.0	1	7	4	1.01
	委託	54	54	100.0	0	1	2	0.00
28	所内	252	251	99.6	0	8	10	0.00
	委託	55	50	90.9	0	0	0	0.00

⑥ 結核予防相談・訪問指導

年度	相 談			訪 問 指 導			
	総数	電話	来所	実人員	DOTS※再掲 (直接服薬確認療法)	延人員	DOTS※再掲 (直接服薬確認療法)
		延人員	延人員				
24	175	170	5	54	45	212	210
25	164	163	1	50	47	251	248
26	171	170	1	61	58	253	249
27	184	182	2	44	40	191	187
28	279	275	4	31	29	141	139

⑦ 結核健康診断・予防接種実施状況

(平成28年度)

	実施 人員	実 施 内 訳						
		BCG 接種者 数	間接又は 直接撮影の 一次検査者数	要精密 者数	直接撮影者数 (精密検査)	喀痰検査者数 (精密検査)	発見 患者	発病の 恐れのある者
事業者	11,391	0	11,391	71	45	0	2	0
高校生以上 学生・生徒	7,628	0	7,628	19	8	0	0	0
施設の長	1,706	0	1,706	11	7	0	0	0
乳 児	2,293	2,293	0	0	0	0	0	0
65歳以上	2,360	0	2,360	98	45	3	0	0
総 数	25,378	2,293	23,085	199	105	3	2	0

4 精神保健福祉

(1) 精神保健福祉事業

① 精神科医による精神保健福祉相談(定期)

年度	開設回数	相談者人数 (延べ)
24	12	17
25	12	15
26	12	13
27	12	14
28	12	14

② 保健師による精神保健福祉相談(随時)

年度	電話相談人数 (延べ)	来所相談人数 (延べ)	家庭訪問人数 (延べ)
24	2,221	204	193
25	1,843	191	155
26	2,051	174	149
27	1,982	154	105
28	2,326	145	153

③ 精神保健福祉法に係る経由事務

(延べ件数)

年度	第22条	第23条	第26条 の2	第26条 の3	第29条 の5	第33条	第33条 の2	第33条 の7	第38条 の2	計
24	0	11	0	0	7	688	443	5	153	1,307
25	0	27	0	0	11	905	655	2	151	1,751
26	0	24	0	0	4	748	725	4	161	1,666
27	0	30	0	0	9	958	928	8	130	2,063
28	0	12	0	0	11	937	875	13	150	1,998

※改正後（平成26年4月1日施行）の条項で記載

第22条：一般人からの診察及び保護の申請

第23条：警察官からの通報（電話口頭及び書面による通報）

第26条の2：精神科病院の管理者の届出

第26条の3：指定通院医療機関管理者及び保護観察所長の通報

第29条の5：措置入院者の症状消退届

第33条：医療保護入院者の入院届

第33条の2：医療保護入院者の退院届

第33条の7：応急入院者の入院届

第38条の2：措置入院者・医療保護入院者・任意入院者の定期病状報告

④ こころの健康づくり講演会

開催日：平成28年11月10日（木）13時30分～15時30分

対 象：盛岡市民

参加者：50人

内 容：講演『飲みたい！でも飲めない！

～アルコール依存にならないためのお酒との付き合い方』

講師 工藤 薫 氏（岩手医科大学神経精神科学講座 医師）

⑤ 自殺対策

(ア) 地区こころの健康づくり講座

	計	保健予防課	健康推進課	健康福祉課
開催回数	21	5	3	13
参加人数	467	94	200	173

(イ) 学びの循環推進事業(街づくりコース)

年度	開催回数	参加人数 (延べ)
24	2	58
25	0	0
26	1	30
27	2	47
28	1	29

※平成28年度のテーマ

①ちゃんと眠れていますか

～不眠は心の赤信号～

②ゲートキーパー入門

～大切な人の悩みに気づき、声をかける～

(ウ) 自殺対策研修(ゲートキーパー研修):11回 594人

開催日	対象者	人数	内 容
28.6.28	小・中・高等学校長期休業指導連絡会(教職員, 地区民生児童委員, PTA)	167人	「ゲートキーパーとは～児童・生徒の悩みに気づき, 支える～」 講師: 智田文徳氏(精神科医師) ※市教育委員会と共催
28.7.7	市役所職員等 (市職員, 自殺対策推進連絡会構成団体職員等)	28人	「地域で悩んでいる人を支援するために～傾聴について学ぶ～」 講師: 伊藤順博氏(精神保健福祉士)
28.7.28	五月園デイサービスセンター職員	28人	「大切な人の悩みに気づき, 声をかける」 講師: 保健予防課保健師 ※学びの循環推進事業で実施
28.8.23	みたけ厨川地区民生児童委員	12人	「ゲートキーパーとは～地域で悩んでいる人を支援する～」 講師: 保健予防課保健師
28.9.13	介護支援専門員等	105人	「こころの健康づくり～地域で悩んでいる高齢者・家族を支援するために～」 講師: 伊藤順博氏(精神保健福祉士)
28.9.27	河南地区民生児童委員 築川地区民生児童委員	35人	「ゲートキーパーとは～地域で悩んでいる人を支援する～」 講師: 保健予防課保健師
29.1.25	盛岡市小中学校養護教諭	81人	「児童・生徒の悩みに気づき, 支える～フォローアップ研修～」 講師: 大塚耕太郎氏(精神科教授) ※市養護教諭部会と共催
29.2.15	青山地区保健推進員	18人	「ゲートキーパーとは～地域で悩んでいる人を支援する～」 講師: 保健予防課保健師
29.2.17	盛岡市医師会(医師, 医療従事者)	37人	医師と医療従事者のためのゲートキーパー養成研修会 講師: 智田文徳氏(精神科医師) ※盛岡市医師会と共催
29.2.21	市職員労働組合(市職員組合婦人部員等)	47人	「こころの健康づくり～悩みに気づくこと・寄り添うこと～」 講師: 智田文徳氏(精神科医師)
29.2.27	松園地区自治協議会(民生児童委員, シルバーメイト, 町内会役員等)	36人	「ゲートキーパー入門～大切な人の悩みに気づき, 声をかける～」 講師: 保健予防課保健師 ※学びの循環推進事業で実施

(エ)自殺対策研修(若年層対象:こころの健康づくり講座):5回, 454人

開催日	対象者	人数	内 容
28. 6. 19	岩手県立杜陵高等学校（通信制学生, 教職員）	65人	「ストレスとの付き合い方～悩みを力に。交流分析の視点などを交えて～」 講師：土屋文彦氏（精神保健福祉士）
28. 7. 1	盛岡市立下小路中学校（保護者・教職員）	55人	「こころの健康づくり～いのちの危機を乗り越えるために～」 講師：智田文徳氏（精神科医師）
28. 7. 13	盛岡市立下小路中学校（2学年生徒, 教職員, 保護者）	197人	「こころの健康づくり～悩みに気づくこと, ストレス対応について～」 講師：智田文徳氏（精神科医師）
28. 7. 7	岩手女子高等学校（看護専攻科4.5学年学生, 教職員）	97人	「こころの健康づくり～悩みに気づくこと, ストレス対応について～」 講師：大杉美和子氏（保健師）
28. 8. 27	盛岡医療福祉専門学校（介護福祉学科在学生, 卒業生）	40人	「こころの健康づくり～いのちの危機を乗り越えるために～」 講師：智田文徳氏（精神科医師）

(オ) 盛岡市自殺対策会議

1) 盛岡市自殺対策実務者会議

開催日：平成28年11月14日（月）10時～11時30分

出席者：14人

協議内容：①盛岡市の自殺の現状について

②盛岡市及び関係機関の自殺対策の取り組みについて

③盛岡市自殺対策計画について

2) 盛岡市自殺対策推進連絡会議

開催日：平成28年11月21日（月）14時～16時

出席委員：14人

協議内容：①盛岡市の自殺の現状について

②盛岡市及び関係機関の自殺対策の取り組みについて

③盛岡市自殺対策計画について

(カ) 普及啓発

1) 健康フェスタ（健康推進課主催）における普及啓発

健康推進課が主催する事業（健康相談・おくすり何でもセミナー）において、アルコールパッチテストを媒体としたアルコール依存症や自殺予防に係る普及啓発を実施（アルコールパッチテスト実施：14人）

2) こころの相談窓口のポスター及びチラシの作成と配付（市内医療機関・関係機関等300か所）

- 3) 新成人へのゲートキーパー手帳の配布 (約2,300人)
- 4) 事業所訪問による啓発 (盛岡商工会議所, 盛岡商工会議所玉山支所, 盛岡工業団地組合)
- 5) 盛岡圏域自殺予防普及キャンペーンへの参加 (イオンモール盛岡南店)
- 6) のぼり旗の掲示 (9月, 3月), ポスター掲示, 市広報ホームページへの啓発記事の掲載

(2) 地域生活支援事業

① 精神デイケア事業

(ア) 精神保健ボランティアフォローアップ研修

日時: 平成29年1月31日 (火) 13時30分～15時

対象: ちょボラinもりおか, 秋桜会, 民生・児童委員, 保健推進員

内容: 講演「妄想をめぐるお話

～地域で暮らす妄想のある方への理解と対応について～

講師 遠藤 知方 氏(未来の風せいわ病院 精神科医)

参加者: 157人

(イ) 精神保健ボランティアグループ「ちょボラinもりおか」活動支援

自主活動サロン「アンジェリカ」の開設: 12回

② 家族のための精神保健講座

年度	開催回数	参加申込人数		参加者人数 (延べ)
24	1 コース 4 回	22		72
25	1 コース 4 回	37		99
26	2 コース 8 回 (1 コース 4 回)	①	23	61
		②	14	52
27	1 コース 4 回	11		18
28	1 コース 4 回	25		72

※第1回目は市民公開講座として開催

内容: 講演「統合失調症を理解する～病気の特徴と治療について～」

講師 田嶋 宣行 氏 (未来の風せいわ病院 院長 精神科医)

(3) その他

① ひきこもりの子どもを持つ家族の教室

※岩手県県央保健所主催事業への協力

年度	開催回数	登録者数	参加者人数 (延べ)
24	1 コース 5 回	8	99
25	1 コース 6 回	18	121
26	1 コース 5 回	20	80
27	1 コース 5 回	11	81
28	1 コース 5 回	13	56

5 難病対策

(1) 在宅難病支援事業

① 盛岡市在宅難病患者支援事業連絡会

(ア) 第1回

開催日：平成28年8月9日（火）15時～16時30分

対象者：居宅介護支援事業所，訪問看護ステーションに所属するケアマネージャー・看護師

出席者：58人

内 容：盛岡市の難病特別対策推進事業について（担当職員）

事例検討・講習

事例提供者：内村 礼子 氏（ケアプラン・ハートワン 管理者）

助言者：熊谷 佳保里 氏（岩手医科大学付属病院医療福祉相談室

難病コーディネーター）

市障がい福祉課職員

(イ) 第2回

開催日：平成29年2月2日（水）14時～16時30分

対象者：訪問看護ステーション職員

出席者：18人

内容：情報交換「医療依存度の高い在宅（難病）療養者への災害対策について」

講演・実習 「神経難病の呼吸リハビリ」

講師：中田 隆文 氏（須藤内科クリニック リハビリテーション科 科長）

② 医療講演及び医療相談会（岩手県県央保健所と共催）

(ア) 第1回

開催日：平成28年9月27日（火）14時～16時

対象疾患：筋萎縮性側索硬化症

参加者：13人（家族等13人）／個別相談1人

内 容：講演「病気と最新情報, 療養生活のポイント」

講師 米澤 久司 氏（岩手医科大学神経内科・老年科 医師）

交流会・情報交換 岩手県難病・疾病団体連絡協議会活動紹介

(イ) 第2回

開催日：平成28年10月30日（日）10時～12時

対象疾患：もやもや病

参加者：23人（本人12人・家族等11人）

内 容：講演「聞いておきたい最近の話題」

講師 小笠原 邦昭 氏（岩手医科大学神経外科学講座 教授）

交流会・情報交換 岩手県難病・疾病団体連絡協議会活動紹介

(ウ) 第3回

開催日：平成28年11月20日（日）10時～12時

対象疾患：原発性胆汁性肝硬変・原発性硬化性胆管炎

参加者：24人（本人18人・家族等6人）

内 容：講演 「最近の話題と療養生活の注意点」

講師 吉田 俊巳 氏（吉田消化器科内科 医師）

交流会・情報交換 岩手県難病・疾病団体連絡協議会活動紹介

③ 保健師等による随時療養相談

年度	電話相談数(延べ)	来所相談数(延べ)	家庭訪問数(延べ)
24	47	5	3
25	25	3	6
26	7	1	0
27	15	2	18
28	10	0	6

④ 在宅酸素療法患者酸素濃縮器使用助成事業

年度	利用者数
24	17
25	13
26	12
27	12
28	12